平成２３年５月１３日

各　位

会 社 名　株式会社ヤクルト本社
代表者名　代表取締役社長　堀　澄也
（コード番号２２６７　東証第１部）

支配株主等に関する事項について

１．親会社、支配株主（親会社を除く）又はその他の関係会社の商号等

（平成 23 年４月１日現在）

商号、名称又は氏名	属　性	議決権所有割合（%）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
ダノン エス・エー	その他の関係会社	0.00	20.68	20.68	ユーロネクスト・パリ ユーロネクスト・ブリュッセル スイス証券取引所

※　当社の事業年度の末日は平成 23 年３月 31 日ですが、直近の議決権所有割合として記載しています。

２．親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけその他の上場会社と親会社等との関係

（１）親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけ

当社の筆頭株主であるダノン　エス・エーとは、平成 16 年３月、相互の信頼に基づき、両社の独自の強み、社風およびビジネスモデルを活かした、互恵的かつ協力的な戦略提携を行うための契約を締結しています。

（親会社等の役員による上場会社役員の兼務状況）

役　職	氏　名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
非常勤取締役	ｼﾞｬｯｸ ｳﾞｧﾝｻﾝ	ダノン　エス・エー　取締役副会長	ダノン　エス・エーとの関係をより強固なものとし、同社との戦略提携の成果を最大限に実現するため
非常勤取締役	ｽｳﾞｪﾝ ﾄﾏﾚﾝ	ダノン　エス・エー　上級副社長研究開発担当	
非常勤取締役	ﾘﾁｬｰﾄﾞ ﾎｰﾙ	ダノン　ウォーターズ　オブ　ジャパン㈱取締役社長	

（２）親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、経営・事業活動への影響等

当社には、プロバイオティクスに関する蓄積された研究開発力と商品技術力があり、一方ダノン　エス・エーには、世界的なブランド力と強力なマーケティング力があります。この提携はこのような双方の強みを活かすことで、プロバイオティクスにおける「国

際的なリーダーシップ」を、さらに高めていくことを目的としています。この提携を実行に移すために、当社とダノン　エス・エーは共同して、常設の「リエゾンオフィス（提携推進室）」および「グローバル・プロバイオティクス委員会」を設立・運営しています。

（３）親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策と独立性確保の状況について

ダノン　エス・エーは、平成 23 年３月末現在、当社の筆頭株主であり、同社は当社への出資を「当社事業とマネジメントを信頼した長期的な投資である」としています。当社はダノン　エス・エーから、提携契約の規定に従い、当社独自の文化、ビジネスモデルならびに独立性を尊重し、実質的な支配権を追求しないとの確約を得ており、当社独自の経営判断を妨げるようなものではないことから、一定の独立性が確保されています。

３．支配株主等との取引に関する事項

該当事項はありません。

以　上

〔この件に関するお問合せ先〕
広報室（担当：木村、大森、村山）
電　話　０３－３５７４－８９２０